

自転車の安全な通行にむけて

安全で分かりやすい自転車通行空間

現在、県が菊池・山鹿地域自転車ネットワーク計画に基づきサイクリングコースの整備を行っています。令和3年度は、県道山西大津線(ミルクロード入口交差点～県道瀬田竜田線白川保育園前バス停付近)に誘導看板や自転車マークの路面標示などを設置しました。これらは、自転車の通行位置と方向を明示して自転車の安全な通行を促すもので、自動車ドライバーに対しても車道上の自転車通行位置を知らせる働きがあります。今後も大津・菊陽ルートについて引き続き整備を行います。



県道山西大津線に設置された誘導看板と自転車マーク

美咲野の防災活動をより強化

消防団美咲野班の詰所の落成式

第4分団美咲野班の詰所と車庫・倉庫落成式が1月23日、美咲野4丁目の現地で行われました。同班は、熊本地震の経験から地域の安全を守るための消防団が必要と、美咲野小学校PTAなどの有志が立ち上げ、昨年の4月に新たに設立されました。班長の大山優二おおやまゆうじさんは「火災の予防をはじめ、住民の防災意識の向上や地域の防犯対策のお手伝いをしていきたい。詰所ができたことで有事の際に素早く対応できる」と話しました。



美咲野地区の安心・安全のためよろしくをお願いします

宝くじ助成事業で地域の発展へ

このたび、コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、桜丘団地自治会にコミュニティ無線放送システムを、下町区にコミュニティ活動備品を宝くじの助成金で整備しました。この事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して一般財団法人自治総合センターが助成を行うものです。今後、桜丘団地自治会や下町区のますますの活性化が期待されます。

下町区

下町区では、区夏祭りなどや子ども相撲大会、相撲甚句の練習などに活用するための機材や備品を整備しました。これらを活用し、さらなる地域のつながりが生まれることが期待されます。



下町区に整備されたコミュニティ活動備品

桜丘団地自治会

桜丘団地自治会では、地区活動の情報伝達を正確かつ迅速に行うため、コミュニティ無線放送システムを整備しました。これにより、より積極的な活動への参加や連帯感の向上が期待されます。



桜丘団地自治会に整備されたコミュニティ無線放送システム

油断しないで！生活習慣病！

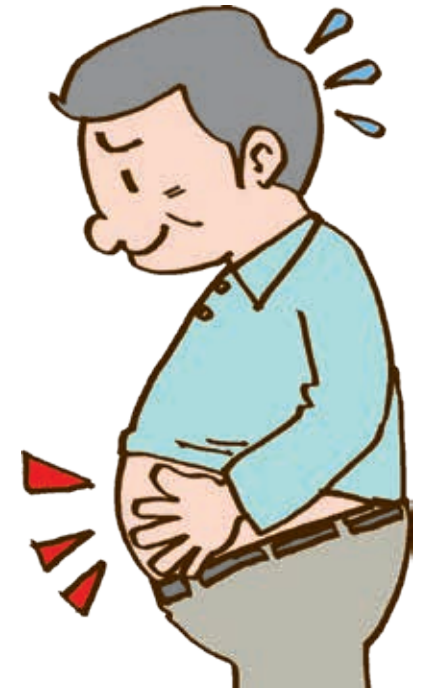
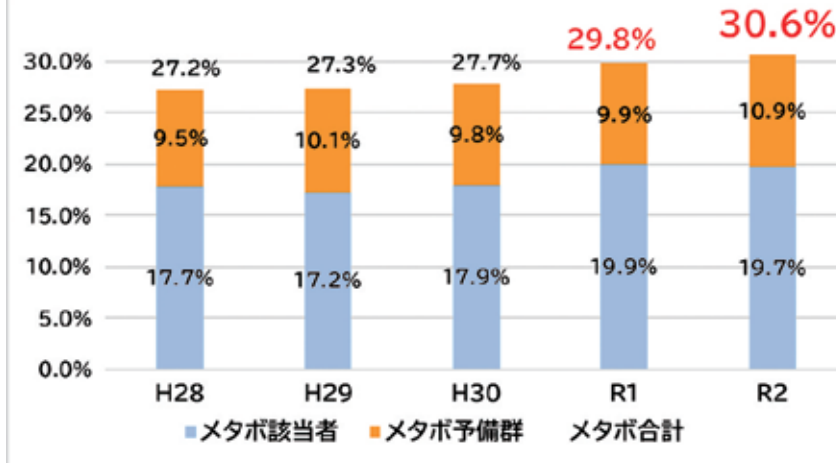
問合わせ

●健診・健康づくりについて
役場健康保険課 健康推進係 (子育て・健診センター内)
☎096 (294) 1075

●国民健康保険・後期高齢者医療などについて
役場健康保険課 国保・医療係
☎096 (293) 3114

40歳を超えると、長年の食生活や運動不足など生活習慣によりメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)をはじめ、高血圧や高血糖などの生活習慣病発症のリスクが急激に高まります。大津町の特定健診では年々メタボ該当者や予備群が増加傾向にあります。

メタボリックシンドローム該当者の推移



メタボって何？

メタボリックシンドローム(メタボ)とは、お腹の周りに脂肪が過剰に蓄積した内臓脂肪型肥満と高血圧、脂質異常、高血糖のいずれか2つ以上を併せ持つ状態です。

脂肪を蓄積する細胞(脂肪細胞)が内臓周囲に集まっているものを内臓脂肪といいます。脂肪細胞からは生理活性物質(アディポサイトカイン)が分泌され、血糖値を下げる「インスリン」の働きを阻害したり、血管を収縮させたり、動脈硬化を進めると考えられています。このことから、内臓脂肪の蓄積は高血圧や動脈硬化症と深く関わっています。

動脈硬化が進むと将来的に脳血管疾患や心疾患、腎臓病など命に係わる病気に発展する可能性があります。

動脈硬化自体は自覚症状がなく、知らず知らずのうちに命に関わる状態になっていることもあります。特定健診を受診することで、メタボや生活習慣病の早期発見・治療につながります。ぜひ、年に1度特定健診を受けましょう。

※特定健診の詳細内容は、広報おおづ4月号でお知らせします。

生活習慣病発症と重症化への流れ

